

佛教大学
BUKKYO UNIVERSITY

入試ガイド
2025

- 仏教学部 仏教学科
- 文学部 日本文学科／中国学科／英米学科
- 歴史学部 歴史学科／歴史文化学科
- 教育学部 教育学科／幼児教育学科／臨床心理学科
- 社会学部 現代社会学科／公共政策学科
- 社会福祉学部 社会福祉学科
- 保健医療技術学部 理学療法学科／作業療法学科／看護学科

入試のポイント

2025年度

1 受験生応援！検定料減額制度

がんばる受験生を応援するために、検定料を減額します。複数回受験とオプション制度を組み合わせることで自分に合った受験スタイルで合格を掴もう！

検定料減額

入学検定料

学校推薦型選抜(公募制)

一般選抜(A・B・C日程)

は2回目以降一律

10,000円!

1回目

35,000円

2回目

10,000円

3回目

10,000円

...

公募制では最大6回、一般選抜(A日程)では最大4回、一般選抜(B日程)では最大2回、一般選抜(C日程)では最大2回の受験チャンス！複数回受験で合格を掴もう！

※一般選抜(A日程)と(B日程)は種別をまたがっていても適用

併願検定料

1オプション追加につき一律

5,000円!

〈学科併願〉

+ 5,000円

〈判定方法追加〉

+ 5,000円

※入試種別、日程ごとに利用できるオプションが異なります。詳しくは「2025年度入学試験要項」でご確認ください。

●学科併願

学校推薦型選抜(公募制)
一般選抜(A・B・C日程)

●総合評価方式(学校推薦型選抜(公募制))

●高得点科目重視方式(一般選抜(B日程))

●英語民間試験方式(一般選抜(B日程))は無料!

●共通テスト併用方式(一般選抜(C日程))

大学入学共通テスト利用選抜(前期・後期) 入学検定料

大学入学共通テスト選抜

は2志願目以降1志願につき

5,000円!

1志願目

10,000円

2志願目

5,000円

3志願目

5,000円

...

「英語民間試験方式」の追加は無料!

受験チャンスが複数回！受験校数を絞ってじっくり対策！

近年の受験状況を分析すると併願校を2・3校に絞り、過去問題を中心として受験対策にじっくり取り組む傾向が強まっています。

本学では試験日や試験時間を自由に選択することで複数回の受験ができ、合格の可能性が大きく広がります。また、同じ学科を複数回受験することも、異なる学科を併願することも可能です。

学校推薦型選抜(公募制) 6回

一般選抜(A日程)〈2科目型〉 4回

一般選抜(B日程)〈3科目型〉 2回

一般選抜(C日程)〈2科目型〉 2回

判定方式の追加も利用すればさらにチャンスは拡大!

2 チャンス拡大！試験日程・学科併願・判定方式・入学定員がさらに充実！

● 総合型選抜に「探究・活動方式」を新設！

高校時代に頑張った活動がさらに活かせるように！

● 「英語民間試験方式」の利用で英語を得点換算！

一般選抜(B日程)、大学入学共通テスト利用選抜(前期・後期)で「英語民間試験」のみなし得点換算を無料で追加できる。

● 公募制推薦の学科併願を拡充！最大24回の判定！

学校推薦型選抜(公募制)1回の試験で最大2学科併願可に。判定方法も併用すると最大24回の判定が受けられる！

● 「大学入学共通テスト利用選抜」(前期・後期)の入学定員をUP！

大学入学共通テストの成績だけで判定。国公立との併願がしやすい。成績優秀者奨学金制度も新設。

3 全国各地に試験会場を設置！

自宅近くで受験ができれば、体力的・金銭的な負担を軽減できます。どの会場で受験しても有利不利はありません。都合に合わせて出願時に選択してください。

入試区分	京都(本学)	東京	金沢	浜松	名古屋	彦根	米原	福知山	大阪	神戸	和歌山	米子	岡山	広島	高松	福岡
学校推薦型選抜(公募制)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
一般選抜(A日程)〈2科目型〉	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
一般選抜(B日程)〈3科目型〉	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
一般選抜(C日程)〈2科目型〉	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※試験会場の決定は7月下旬

4 奨学金制度がさらに拡充！

● 佛敎大学入学試験成績優秀者奨学金〔給付型〕

一般選抜(B日程)〈3科目型〉・大学入学共通テスト利用選抜(前期)において成績優秀者に対し最大4年間、授業料の半額相当額を給付します！

共通テスト利用選抜にも拡充

● 近畿圏外からの入学支援奨学金〔給付型〕

日本国内で近畿圏外(京都府・大阪府・滋賀県・兵庫県・奈良県・和歌山県以外)からの本学への入学者に対して、修学を支援することを目的とした奨学金です。対象者に対し一律100,000円を給付します！

CONTENTS

入試のポイント.....01	一般選抜(C日程)〈2科目型〉.....13
入学定員/学部・学科紹介.....03	大学入学共通テスト利用選抜(前期).....15
入試スケジュール.....04	大学入学共通テスト利用選抜(後期).....16
総合型選抜(自己推薦制).....05	その他の入試.....17
学校推薦型選抜(公募制).....07	学費・奨学金.....17
一般選抜(A日程)〈2科目型〉.....09	入試結果.....19
一般選抜(B日程)〈3科目型〉.....11	入試Q&A.....25

入学定員

学部	学科	定員	総合型選抜 (自己推薦制)	学校推薦型 選抜 (公募制)	一般選抜 (A日程)	一般選抜 (B日程)	一般選抜 (C日程)	大学入学共通 テスト利用選抜 (前期)	大学入学共通 テスト利用選抜 (後期)	その他
仏教	仏教	60	10	5	5	8	2	3	2	447
文	日本文	120	15	24	14	22	3	4	2	
	中国	50	7	10	4	7	2	3	2	
	英米	70	10	13	7	11	2	3	2	
歴史	歴史	110	13	22	12	19	3	5	3	
	歴史文化	70	10	14	7	11	2	3	2	
教育	教育	130	15	25	14	20	3	10	3	
	幼児教育	80	10	15	8	13	2	5	2	
	臨床心理	80	10	16	9	13	2	4	2	
社会	現代社会	200	20	42	24	37	5	10	4	
	公共政策	120	15	23	14	20	3	5	3	
社会福祉	社会福祉	220	30	45	24	37	5	10	4	
保健医療 技術	理学療法	40	5	8	4	5	2	2	2	
	作業療法	40	6	5	3	4	2	3	2	
	看護	65	7	13	7	10	2	5	2	
合計		1,455	183	280	156	237	40	75	37	

学部・学科紹介

仏教学部	仏教学科	生・老・病・死という根本問題から現代社会の諸問題まで、仏教の英知を活かして解決できる人間力と応用力を養います。
文学部	日本文学科	企業、教育、出版、マスコミなど幅広い分野に活かせる、日本語・日本語教育・文学・日本語学・書道文化の専門知識を身につけます。
	中国学科	中国語と中国の社会・文化の基礎を学び、中国語の運用能力を高める長期留学や、国際的な検定試験にもチャレンジできます。
	英米学科	「使える英語」を身につけます。2年次には集中英語研修で英語力を高めます。「英語文化系」「英語コミュニケーション系」「英語教職系」の3科目群から選択します。
歴史学部	歴史学科	日本史・東洋史・西洋史の3領域で、史料の扱い方や解釈の視点、時間軸を中心に置いた考え方を身につけ、実社会でも役立つ読解力や論理的思考力を養います。
	歴史文化学科	地域文化・民俗文化・芸術文化の3領域で、今に残る史料から歴史文化を追求します。フィールドワークを核に、過去から現代に至る人間の営みを探究します。
教育学部	教育学科	教員養成に強い実績があります。「初等教育」「中等教育」「特別支援教育」「教育学」から、希望の進路に応じて学びます。
	幼児教育学科	子どもたちを取り巻く地域の人々や施設との連携のもと、現代の保育ニーズに応えられる幼稚園教諭、保育士を養成します。
	臨床心理学科	臨床心理士や公認心理師など高度専門職業人の養成はもとより、「心の専門家」として、豊かな人間関係と心の健康生活構築に寄与できる人材を育成します。
社会学部	現代社会学科	「文化・国際」「共生・臨床社会」「情報・メディア」の3コースから選択し、情報収集力、データ分析力、プレゼンテーション力など、問題解決に必要な力を養成します。
	公共政策学科	「地域政治」と「地域経済」の2コースを設定。充実した公務員養成カリキュラムで、法学や経済学など各種の公務員試験で出題される主要科目を身につけます。
社会福祉学部	社会福祉学科	「社会福祉士」「精神保健福祉士」「保育士」の資格取得が可能。専門職はもちろん、教員、公務員、医療事務や一般企業への就職をめざします。
保健医療技術学部	理学療法学科	時代と地域社会の要請に基づく先進の理学療法に関する教育を展開。専門知識と技術を身につけた理学療法士を養成します。
	作業療法学科	実習は近畿圏を中心とした病院等で行います。実習中のサポート体制も整っており、チーム医療の一員として協調性を発揮できる作業療法士を養成します。
	看護学科	1学年65名の少人数制です。充実した設備や総合大学の利点を活かした、確かな臨床・実践力をもった看護師・保健師を養成します。

2025年度 入試スケジュール

	出願期間	試験日	合格発表日	出願のポイント
P05 総合型選抜 (自己推薦制)	一次選考出願 9月2日(月)～ 9月6日(金)※必着 二次選考出願 9月30日(月)～ 10月4日(金)	—	9月26日(木) 11月1日(金)	志望学科への意欲をアピールしたい! 高校時代の活動を活かしたい! ●高校時代にがんばった活動や 「佛科大学で学びたい」意欲を重視して 評価・判定する「自己推薦制」の選抜 ●専願制(合格すれば必ず入学することが前提です)
P07 学校推薦型選抜 (公募制)	11月1日(金)～ 11月6日(水)	11月20日(水) 21日(木) 22日(金)	12月2日(月)	●「英語」と「選択科目(「国語」or「数学」)」の 2科目の基礎能力試験 ●基礎評価と総合評価の2種類の判定方法 ●1回の受験で最大2学科併願が可能 ●最大6回の受験チャンス ●全国11都市に試験会場を設置
P09 一般選抜 (A日程) (2科目型)	12月23日(月)～ 1月15日(水)	1月31日(金) 2月1日(土)	2月13日(木)	●「英語」と「選択科目(「国語」or「数学」)」の 2科目入試 ●1回の受験で最大2学科併願が可能 ●全国14都市に試験会場を設置(2/1のみ)
P11 一般選抜 (B日程) (3科目型)		2月2日(日) 3日(月)		●「国語」「英語」「選択科目」の3科目入試 ●高得点科目を活かせる判定方法の追加が可能 ●「英語」の得点は英語の資格・検定試験の 成績を利用(みなし得点化)することも可能 ●1回の受験で最大3学科まで併願が可能 ●全国14都市に試験会場を設置
P13 一般選抜 (C日程) (2科目型)	2月10日(月)～ 2月20日(木)	3月5日(水)	3月13日(木)	●「英語」と「選択科目(「国語」or「数学」)」の 2科目入試 ●1回の受験で最大2学科併願が可能 ●全国4都市に試験会場を設置 ●共通テストの結果を活かせる判定方法の 追加が可能
P15 大学入学共通テスト 利用選抜 (前期)	10月上旬 大学入学共通テストの出願 1月6日(月)～ 1月29日(水)	(大学入学共通テスト) 1月18日(土) 1月19日(日)	2月13日(木)	●大学入学共通テストの3教科・3科目で 合否判定 ●「英語」の得点は英語の資格・検定試験の 成績を利用(みなし得点化)することも可能 ●自己採点后でも出願可能 ●複数の学科に出願可能
P16 大学入学共通テスト 利用選抜 (後期)	2月17日(月)～ 2月28日(金)	(大学入学共通テスト) 1月18日(土) 1月19日(日)	3月13日(木)	●大学入学共通テストの2教科・2科目で 合否判定 ●「英語」の得点は英語の資格・検定試験の 成績を利用(みなし得点化)することも可能 ●複数の学科に出願可能
P17 その他の入試	9月30日(月)～ 10月4日(金)	10月19日(土) 10月20日(日)	11月1日(金)	●同窓選抜 ●宗門後継者選抜 ●課外活動選抜 ●スポーツ強化枠選抜 ●指定校MU選抜 ●指定校高大連携選抜

総合型選抜（自己推薦制）専願制

詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

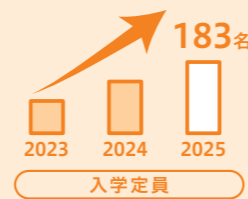
高校時代に頑張った活動や「佛教大学で学びたい」意欲を重視して評価・判定する「自己推薦制」の入学試験です。提出された書類、さらにグループディスカッションや面接などで熱意と個性、将来の可能性を評価します。専願制（二次選考に合格すれば、必ず入学することを前提とする）の入試制度です。

こんな人におすすめ！

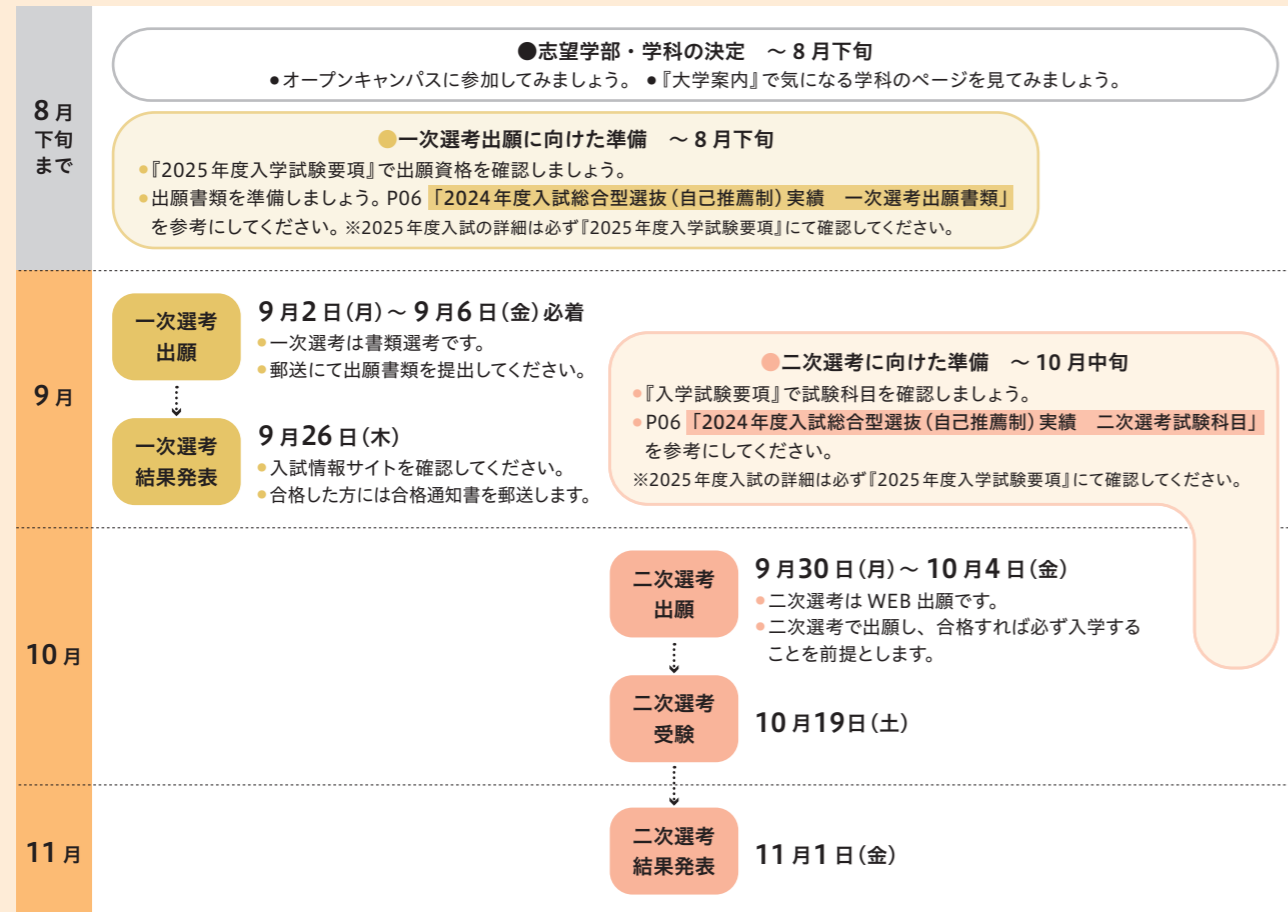
- 志望する大学・学部・学科に対する「入学したい!」強い意欲がある人
- 大学入学後の具体的な学ぶ目標がある人
- 高校時代、探究活動、クラブ活動、ボランティア等に打ち込んだ経験がある人



さらに定員増！



受験の流れ



出願資格・提出書類・選考方法等について

出願資格ならびに提出書類や選考方法の詳細は2024年7月中旬に本学Webサイトで公開します。

総合型選抜出願サイト



入学試験検定料

一次選考 10,000円 / 二次選考 25,000円

CHECK!

【参考】2024年度総合型選抜（自己推薦制）実績（2023年10月実施）

※一次選考出願書類・二次選考試験科目の詳細は『2025年度入学試験要項』を必ず確認してください。

学部	学科	一次選考出願書類※							二次選考試験科目※
		調査書	志望理由書	自己推薦書	出願資格申告書	課題レポート	資格取得・活動の実績を証明する書類	予定活動概要	
仏教学部	仏教学科	●	●	●	●	●			プレゼンテーション(面接含む)
文学部	日本文学科	●	●	●	●		●		面接
	中国学科	●	●	●	●		●		面接
	英米学科	●		●	●	●	●		英作文(英語基礎力含む)・面接
歴史学部	歴史学科	●	●	●	●				小論文・面接
	歴史文化学科	●	●	●	●				小論文・面接
教育学部	教育学科	●	●	●	●	●	●		グループディスカッション・面接
	幼児教育学科	●	●	●	●	●			小論文・面接
	臨床心理学科	●	●	●	●				小論文・面接
社会学部	現代社会学科	●	●	●	●	●	●		小論文・面接
	公共政策学科	●	●	●	●	●	●		面接
社会福祉学部	社会福祉学科	●	●	●	●	●			模擬授業の受講、グループディスカッション・面接
保健医療技術学部	理学療法学科	●	●	●	●		●		小論文・面接
	作業療法学科	●	●	●	●		●		グループワーク・面接
	看護学科	●	●	●	●		●	●	面接

総合型選抜受験のポイント

- Point 1** 大学・学部によって求める学生像が違うのでアドミッションポリシーを確認し、自分の強みが活かせるかを検討しよう！
- Point 2** 選考方法は小論文・面接がメイン。ただし、独自の試験を課す場合があるので要チェック。しっかり対策を立て、試験に臨もう！
- Point 3** 学校推薦型選抜よりさらに選考時期が早いので、一次選考の出願書類をしっかりと確認しよう！
- Point 4** 選考期間が長いので、受験計画をしっかりと立てて臨もう！
- Point 5** 入試の主旨から出願校(学部・学科)が第1志望となるため、オープンキャンパス等に参加し、自身の将来像や適性をしっかりと考えたうえで受験に臨もう！

学校推薦型選抜（公募制）

詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

出願資格

次の各項全てに該当する者。

- 高等学校もしくは中等教育学校を2024年3月に卒業した者および2025年3月に卒業見込みの者。
- 本学の教育課程を修めるに十分であると学校長が認め推薦した者。

入試日程

学部・学科	試験日・試験時間	出願期間	合格発表	
全学部・全学科	11月20日(水)	WEB出願 11月1日(金)～11月6日(水)	12月2日(月)	
				午前
	11月21日(木)			午後
				午前
	11月22日(金)			午後
				午前

- Point**
- 試験日・時間は自由選択制です。
 - 最大6回の受験チャンスがあります。異なる学科を受験することも、同じ学科を複数回受験することも可能です。
 - 1回の受験で2学科まで併願が可能です。

試験会場

試験日・試験時間	京都(本学)	金沢	名古屋	彦根	福知山	大阪	神戸	和歌山	岡山	高松	福岡
11月20日(水)	午前	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11月21日(木)	午前	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11月22日(金)	午前	●	—	—	●	—	—	—	—	—	—
	午後	●	—	—	●	—	—	—	—	—	—

※11月22日は京都(本学)、彦根、大阪のみです。

- Point**
- 全国11都市に設置します。都合に合わせて試験日・試験時間・会場を選択することができます。

試験科目・配点・解答時間

学部	学科	試験科目/配点	解答時間
仏教学部	仏教学科	<p>基礎能力試験</p> <p>「英語」100点 + 「選択」100点 = 200点満点</p> <p>「選択」: 「国語」「数学」から1科目</p>	80分
文学部	日本文学科		
	中国学科		
	英米学科		
歴史学部	歴史学科 歴史文化学科		
教育学部	教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科		
社会学部	現代社会学科 公共政策学科		
社会福祉学部	社会福祉学科		
保健医療技術学部	理学療法学科 作業療法学科 看護学科		

- Point**
- 全学部・全学科とも全問マークセンス方式。基礎能力試験(2科目)。「英語」と「選択(「国語」「数学」から1科目)」の2科目を80分間で解答します。
 - 「選択」は試験当日に「国語」と「数学」それぞれの問題を確認してから、受験科目を決めることもできます。
 - 学部・学科が異なる場合でも、試験時間ごとの試験問題は同一内容です。
 - 解答時間内に2科目を同時に行います。解答しやすい科目や問題から取りかかるなど、時間配分を考えて受験してください。

出題範囲 ◆「英語」は[英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、論理・表現I(リスニングは実施しません)]
◆「国語」は[現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)] ◆「数学」は[数学I、数学A(「数学と人間の活動」を除く)]

合格者判定方法

- 全員が「基礎評価方式」で受験。希望者は「総合評価方式」も追加できます。※「総合評価方式」のみでの受験はできません。
- 「総合評価方式」は、各学科とも「基礎評価方式」の得点率を考慮し合格者数を配分します。
- ※試験日・試験時間(午前・午後)ごとの定員は設けていません。
- ※「基礎評価方式」、「総合評価方式」ともに1回に受験する2科目の合計得点(「総合評価方式」はプラス評定点)で判定します。試験日・試験時間(午前・午後)をまたいだ高得点科目での判定ではありません。

「基礎評価方式」は2科目200点満点で判定します

[2科目の合計得点で判定]

- 「英語」「選択」2科目の合計200点満点で判定します。



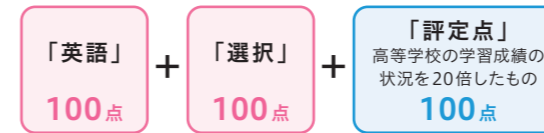
〈例〉

試験日・時間	「英語」	「選択」	合計
11月20日(水)午前	70点	「国語」70点	140点

「総合評価方式」の判定方法がプラスできます

[高等学校の成績を活かせる判定]

- 「基礎評価方式」にプラスして利用できる判定方法です。2科目合計200点+評定点100点の計300点満点で判定します。



〈例〉

全体の評定平均値	「英語」	「選択」	評定点	合計
3.0の場合	70点	「国語」70点	60点	200点
4.0の場合			80点	220点
5.0の場合			100点	240点

- Point**
- 高等学校での成績を活かせる「総合評価方式」を追加すればさらに合格のチャンスが高まります。
 - 1回の受験につき「基礎評価方式」、「総合評価方式」、それぞれで判定を受けることができます。

併願について

- 複数学科の併願、他大学との併願も自由です。
- 試験日・試験時間(午前・午後)をかえて同一学科、異なる学科の併願もできます。
- New** ○1回(午前または午後)の試験で最大2学科まで併願することができます。また、試験時間(午前・午後)をかえて、同一学科、異なる学科の併願もできます。

- Point**
- 2つの判定方法に学科併願を併用すれば最大24回の判定を受けることができます。

))) よくある併願パターン例はP.10を参考にしてください。(((

GHEGKI!

複数回受験のメリット

「学校推薦型選抜(公募制)」では、同じ学科を複数回受験することも、異なる複数の学科を併願することも可能です。複数の受験チャンスを得られることで、1回だけの受験に比べて気持ちの余裕が生まれ、試験の緊張感に慣れることで、**受験生が本来の実力を発揮しやすく**受験環境が整うというメリットがあります。

入学試験検定料

検定料減額

- 1回目(午前または午後)の受験は35,000円。2回目からは10,000円を加算します。
- 1回の受験で2学科を併願する場合は、1回につき5,000円を加算します。
- 「総合評価方式」を追加する場合は1回につき5,000円を加算します(学科併願を問わず)。

第2回合格発表について

- 入学手続締切後、手続きの状況により追加で合格発表をする場合があります。
- 詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

学科併願のメリット

年内入試で合格を勝ち取ることは受験シーズンを乗り切る上で重要です。**推薦型入試のメリットである「総合評価方式」でも学科併願ができる点も魅力です。** **New** また、学科ごとに競争率や合格最低点が異なることから、難易度の異なる他学科への併願をうまく組み合わせることで合格の可能性をさらに高めることができます。

詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2025年3月に卒業見込みの者。
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月に修了見込みの者。
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

入試日程

学部・学科	試験日・試験時間		出願期間	合格発表
全学部・全学科	1月31日(金)	午前	WEB出願 12月23日(月)~1月15日(水)	2月13日(木)
		午後		
	2月 1日(土)	午前		
		午後		

Point

- 試験日・時間は自由選択制です。
- 4回の受験チャンスがあります。異なる学科を受験することも、同じ学科を4回受験することも可能です。
- 1回の受験で最大2学科まで併願可能です。

試験会場

試験日・試験時間	京都(本学)	東京	金沢	浜松	名古屋	米原	福知山	大阪	神戸	和歌山	米子	広島	高松	福岡
1月31日(金)	午前	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	午後	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月 1日(土)	午前	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

Point

- 14都市に設置します。都合に合わせて試験時間・会場を選択することができます。※1月31日(金)は京都(本学)のみ実施

試験科目・配点・解答時間

学部	学科	試験科目/配点	解答時間
仏教学部	仏教学科		
文学部	日本文学科	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「英語」 100点</div> <div style="font-size: 2em;">+</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「選択」 「国語」「数学」から1科目 100点</div> </div> <p>= 200点満点</p>	80分
	中国学科		
	英米学科		
歴史学部	歴史学科 歴史文化学科		
教育学部	教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科		
社会学部	現代社会学科 公共政策学科		
社会福祉学部	社会福祉学科		
保健医療技術学部	理学療法学科		
	作業療法学科		
	看護学科		

Point

- 全学部・全学科とも全問マークセンス方式。基礎能力試験(2科目)。「英語」と「選択(「国語」「数学」から1科目)」の2科目を80分間で解答します。
- 「選択」は試験当日に「国語」と「数学」それぞれの問題を確認してから、受験科目を決めることもできます。
- 学部・学科が異なる場合でも、試験時間ごとの試験問題は同一内容です。
- 解答時間内に2科目を同時に行います。解答しやすい科目や問題から取りかかるなど、時間配分を考えて受験してください。

出題範囲 ◆「英語」は[コミュニケーション英語I、英語コミュニケーションII、倫理・表現I(リスニングは実施しません)]
◆「国語」は[現代の国語、言語文化(古文、漢文除く)] ◆「数学」は[数学I、数学A([数学と人間の活動)を除く)]

合格者判定方法

○全員が「英語」「選択」の2科目を受験。

※試験日・試験時間(午前・午後)ごとの定員は設けていません。

※1回に受験する2科目の得点で判定します。試験時間(午前・午後)をまたいだ高得点科目での判定ではありません。

●2科目200点満点で判定します

○「英語」「選択」2科目の合計200点満点で判定します。



〈例〉

試験日・時間	「英語」	「選択」	合計
1月31日(金)	70点	「数学」70点	140点

併願について

○一般選抜(B日程)〈3科目型〉と併せて出願できます。

○複数学科の併願、他大学との併願も自由です。

○1回(午前または午後)の試験で最大2学科まで併願することができます。また、試験時間(午前・午後)をかえて、同一学科、異なる学科の併願もできます。

入学試験検定料 検定料減額

○1回目(午前または午後)の受験は35,000円。2回目からは10,000円を加算します。

※一般選抜(B日程)〈3科目型〉の受験回数も含まれます。

○1回の受験で2学科を併願する場合は、1回につき5,000円を加算します。

第2回合格発表について

○入学手続き切後、手続きの状況により追加で合格発表をする場合があります。

○詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

よくある併願パターン

入試難易度が異なる学部学科を併願し、合格率を高めましょう!

<p>学部内併願パターン</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育 & 幼児教育 歴史 & 歴史文化 現代社会 & 公共政策 	<p>免許資格系統併願パターン</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育 & 日本文 or 現代社会 幼児教育 & 社会福祉 日本文 & 中国
--	---

CHECK!

合格のチャンスが広がる一般選抜への出願

近年の入試傾向から、一般選抜よりも学校推薦型選抜(公募制)が好まれる傾向があります。一般選抜は定員に対しての出願が少なくなるので競争率も下がり、合格のチャンスは高くなります。

一般選抜の併願は合格率アップの近道!

一般選抜は佛光大学で最も定員が多い(=合格者が多い)入試です。さらに試験日や学部・学科を変えて併願することで、合格率はさらにアップします。



一般選抜（B日程）〈3科目型〉

詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

出願資格

一般選抜（A日程）〈2科目型〉と同様（P.09参照）

入試日程

学部・学科	試験日	出願期間	合格発表
全学部・全学科	2月2日(日)	WEB出願 12月23日(月)～1月15日(水)	2月13日(木)
	2月3日(月)		

Point

- 試験日は自由選択制です。
- 最大2回の受験チャンスがあります。異なる学科を受験することも、同じ学科を複数回受験することも可能です。
- 1回の受験で最大3学科まで併願可能です。

試験会場

試験日	京都(本学)	東京	金沢	浜松	名古屋	米原	福知山	大阪	神戸	和歌山	米子	広島	高松	福岡
2月2日(日)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2月3日(月)	●	—	—	—	●	●	—	●	●	—	—	●	●	—

※2月3日は京都(本学)、名古屋、米原、大阪、神戸、広島、高松のみです。

Point

- 全国14都市に設置します。都合に合わせて会場を選択することができます。

試験科目・配点・解答時間

- 全学部・全学科とも全問マークセンス方式。
- 学部・学科が異なる場合でも、試験時間ごとの試験問題は同一内容です。

学部	学科	試験科目/配点	解答時間
仏教学部	仏教学科	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">「国語」 100点</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">「選択」100点 「日本史」「世界史」「数学」「公共、政治・経済」 いずれか1科目</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">「英語」 100点</div> </div> <p style="text-align: center;">Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 3科目入試。各科目60分間で解答します。 ● 「選択」は、試験当日にそれぞれの問題を確認してから受験科目を決めることもできます。 ※「選択」の指定科目が異なる学科を1回2学科以上併願する場合には、すべての学科に共通する科目を解答してください。 	各60分
文学部	日本文学科 中国学科 英米学科		
歴史学部	歴史学科 歴史文化学科		
教育学部	教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科		
社会学部	現代社会学科 公共政策学科	「選択」100点 「日本史」「世界史」「数学」「公共、政治・経済」 いずれか1科目	各60分
社会福祉学部	社会福祉学科		
保健医療技術学部	理学療法学科 作業療法学科 看護学科	「選択」100点 「数学」「生物」「化学」 いずれか1科目	各60分

- 出題範囲
- ◆「国語」は[現代の国語、言語文化(漢文除く)]近代以降の文章から1題、近代以降の文章または古文から1題を選択した計2題を解答
 - ◆「日本史」は[日本史探究] ◆「世界史」は[世界史探究] ◆「公共、政治・経済」は[公共]と[政治・経済]の共通する分野
 - ◆「生物」は[生物基礎、生物] ◆「数学」は[数学I、数学II、数学A(「数学と人間の活動」を除く)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)]
 - ◆「化学」は[化学基礎、化学] ◆「英語」は[英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、論理・表現I(リスニングは実施しません)]

合格者判定方法

- 全員が「スタンダード3科目方式」を受験。希望者は「高得点科目重視方式」も追加できます。※「高得点科目重視方式」のみでの受験はできません。
- 「高得点科目重視方式」は、各学科とも「スタンダード3科目方式」の得点率を考慮し合格者数を配分します。
- ※試験日ごとの定員は設けていません。
- ※「スタンダード3科目方式」「高得点科目重視方式」ともに1回に受験する3科目の得点で判定します。試験日をまたいだ高得点科目での判定ではありません。

「スタンダード3科目方式」は300点満点で判定します

〔3科目の合計得点で判定〕

○「国語」「選択」「英語」の3科目合計300点満点で判定します。

〈例〉



試験日	「国語」	「選択」	「英語」	合計
2月2日(日)	70点	「日本史」90点	50点	210点

「高得点科目重視方式」の判定方法もプラスできます

〔得意科目・高得点の科目を活かせる判定〕

○スタンダード3科目方式にプラスして利用できる判定方法です。高得点の科目を2倍にして400点満点で判定します。

Point

- 高得点の科目は自動的にピックアップされます。出願時に科目を選択することなくチャレンジできます。



3科目のうち最も高得点の科目を2倍にして400点満点で判定

〈例〉

判定方式	「国語」	「選択」	「英語」	合計
スタンダード3科目方式	70点	「日本史」90点	50点	210点
高得点科目重視方式	70点	2倍 「日本史」180点	50点	300点

「英語民間試験方式」の利用で

みなし得点換算がプラスできます

〔資格・検定試験の成績を活かせる判定〕

- 本学が指定する各種資格試験等の得点・資格を「英語」の得点にみなして換算します。合否判定は得点の高い方を採用し、判定します。
- ※一般選抜(B日程)は3科目すべて受験をしないと欠席扱いとなります。

〈例〉実用英語技能検定2級にて申請

判定方式	「国語」	「選択」	「英語」	合計
スタンダード3科目方式	70点	90点	50点	210点
みなし得点換算後	70点	90点	70点	230点

換算表はP.16をご確認ください。

併願について

- 一般選抜(A日程)〈2科目型〉と併せて出願できます。
- 複数学科の併願、他大学との併願も自由です。
- 1回につき最大3学科まで併願することができます。また、試験日をかえて、同一学科、異なる学科の併願もできます。

「英語民間試験方式」での出願について

- 「英語民間試験方式」を出願した場合は、一般選抜(B日程)の「英語」および指定した英語民間試験のみなし得点で高得点のものを採用します。

入学試験検定料 検定料減額

- 1回につき35,000円。2回目からは10,000円を加算します。※一般選抜(A日程)〈2科目型〉の受験回数も含みます。
- 1回につき2学科を併願する場合は、1回につき5,000円を加算、3学科を併願する場合は10,000円を加算します。
- 「高得点科目重視方式」を追加する場合は1回につき5,000円を加算します(学科併願数を問わず)。
- 「英語民間試験方式」を追加する場合は追加検定料は無料です。

第2回合格発表について

- 入学手続締切後、手続きの状況により追加で合格発表をする場合があります。
- 詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

一般選抜（C日程）〈2科目型〉

詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2025年3月に卒業見込みの者。
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月に修了見込みの者。
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

入試日程

学部・学科	試験日・試験時間	出願期間	合格発表
全学部・全学科	3月5日(水) 午前 午後	WEB出願 2月10日(月)~2月20日(木)	3月13日(木)

Point

- 試験時間は自由選択制です。
- 2回の受験チャンスがあります。異なる学科を受験することも、同じ学科を2回受験することも可能です。
- 1回の受験で2学科まで併願が可能です。

試験会場

試験日・試験時間	京都(本学)	名古屋	大阪	岡山
3月5日(水) 午前 午後	● ●	● ●	● ●	● ●

Point

- 4都市に設置します。都合に合わせて試験時間・会場を選択することができます。

試験科目・配点・解答時間

学部	学科	試験科目/配点	解答時間
仏教学部	仏教学科	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>「英語」 100点</p> <p>+</p> <p>「選択」 「国語」「数学」から1科目 100点</p> <p>= 200点満点</p> </div>	80分
文学部	日本文学科 中国学科 英米学科		
歴史学部	歴史学科 歴史文化学科		
教育学部	教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科		
社会学部	現代社会学科 公共政策学科		
社会福祉学部	社会福祉学科		
保健医療技術学部	理学療法学科 作業療法学科 看護学科		

Point

- 全学部・全学科とも全問マークセンス方式。基礎能力試験(2科目)。「英語」と「選択」(「国語」「数学」から1科目)の2科目を80分間で解答します。
- 「選択」は試験当日に「国語」と「数学」それぞれの問題を確認してから、受験科目を決めることもできます。
- 学部・学科が異なる場合でも、試験時間ごとの試験問題は同一内容です。
- 解答時間内に2科目を同時に行います。解答しやすい科目や問題から取りかかるなど、時間配分を考えて受験してください。

出題範囲 ◆「英語」は[英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、論理・表現I(リスニングは実施しません)]
◆「国語」は[現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)] ◆「数学」は[数学I、数学A([数学と人間の活動]を除く)]

合格者判定方法

○全員が「スタンダード2科目方式」を受験。希望者は「共通テスト併用方式」も追加できます。

※「共通テスト併用方式」のみでの受験はできません。

○「共通テスト併用方式」は、各学科とも「スタンダード2科目方式」の得点率を考慮し合格者数を配分します。

※「スタンダード2科目方式」では試験時間(午前・午後)ごとの定員は設けていません。

※「スタンダード2科目方式」では1回に受験する2科目の得点で判定します。試験時間(午前・午後)をまたいだ高得点科目での判定ではありません。

「スタンダード2科目方式」は2科目200点満点で判定します [2科目の合計得点で判定]

○「英語」「選択」2科目の合計200点満点で判定します。

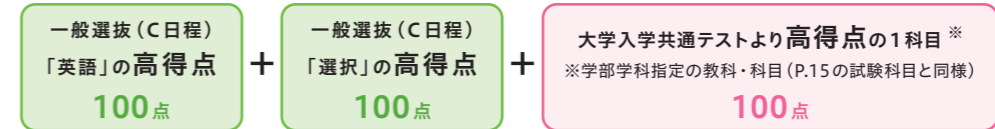


〈例〉

試験日・時間	「英語」	「選択」	合計
3月5日(水)午前	70点	「数学」70点	140点

「共通テスト併用方式」の判定方法がプラスできます [高得点の科目を活かせる判定]

○「スタンダード2科目方式」にプラスして利用できる判定方法です。3科目300点満点で判定します。



○一般選抜(C日程)で出願している学科のみ利用可能です。

○大学入学共通テストの高得点科目は、最も高得点の科目を判定に使用します。

○大学入学共通テストの高得点科目が、一般選抜(C日程)の判定に使用した科目と重複した場合であっても、そのまま判定に使用します。

○大学入学共通テストの「英語」はリスニングを含んだ200点満点を100点満点に、「国語」は漢文を除いた150点満点を100点満点に換算します。

〈例〉2回受験した場合、○のついた得点を判定に使用

一般選抜(C日程)	「英語」	「選択」	大学入学共通テスト	合計
3月5日(水)	午前 「英語」85点	「数学」88点○	[英語]92点 [公共・倫理]82点	= 272点
	午後 「英語」90点○	「数学」75点	[国語]80点 [数学II、数学III、数学C]94点○ [歴史総合、日本史探究]77点	

Point

- 「共通テスト併用方式」による出願で一般選抜(C日程)を2回受験している場合は、その中から高得点の科目を自動的にピックアップして判定します。試験時間が同一でなくても構いません。

Point

- 大学入学共通テストの科目は一般選抜(C日程)の科目と重複してもOKです。得意科目をより活かすことができます。

併願について

○複数学科の併願、他大学との併願も自由です。

○1回(午前または午後)の試験で2学科を併願することができます。また、試験時間(午前・午後)をかえて、同一学科、異なる学科の併願もできます。

入学試験検定料 ▶ 検定料減額

○1回目(午前または午後)の受験は35,000円。2回目は10,000円を加算します。

○1回の受験で2学科を併願する場合は、1回につき5,000円を加算します。

○「共通テスト併用方式」を追加する場合は、1学科につき5,000円を加算します。

GHEGKI!

「最後まであきらめないこと」が合格の秘訣です

「一般選抜(C日程)」は3月に実施の全問マークセンス方式の2科目入試。これまでに頑張ってきた成果を活かすことができれば合格の可能性はきっと高まるはず。

また、それまでに実施された入試における合格者の入学手続き状況により、「一般選抜(C日程)」の合格枠が広がる場合があります。

第一志望の学科の合格をめざして「最後まであきらめないこと」が合格への秘訣です。

大学入学共通テスト利用選抜(前期)

詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

出願資格

- 次の各項のいずれかに該当し、2025年1月に実施される大学入学共通テストを受験予定もしくは受験した者。
- 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2025年3月に卒業見込みの者。
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月に修了見込みの者。
 - 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

Point
【前期】 ● 大学入学共通テスト3教科・3科目の得点のみで合否を判定。自己採点后でも出願可能です。
【後期】 ● 大学入学共通テスト2教科・2科目の得点のみで合否を判定。高得点の科目を有利に活用できます。

入試日程

学部・学科	大学入学共通テスト	個別学力検査	出願期間	合格発表
全学部・全学科	1月18日(土) 1月19日(日)	実施しません	WEB出願 1月6日(月)~1月29日(水)	2月13日(木)

試験科目・配点

学部	学科	試験科目(大学入学共通テストの3教科・3科目を使用)/配点
仏教学部	仏教学科	「外国語(英語)」200点
文学部	日本文学科 中国学科	「外国語(英語または中国語)」200点
	英米学科	「外国語(英語)」200点
歴史学部	歴史学科 歴史文化学科	「国語」100点 「地理歴史、公民」「数学」「理科」「情報」最も高得点の1科目 100点
教育学部	教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科	「外国語(英語)」200点 「国語」「地理歴史、公民」※「数学」「理科」「情報」高得点の2教科2科目 100点 ※2教科受験の場合、高得点の1教科のみ利用。
社会学部	現代社会学科 公共政策学科	「国語」100点 「地理歴史、公民」「数学」「理科」「情報」最も高得点の1科目 100点
社会福祉学部	社会福祉学科	「国語」100点 「地理歴史、公民」「数学」「理科」「情報」最も高得点の1科目 100点
保健医療技術学部	理学療法学科 作業療法学科 看護学科	「国語」「数学」「理科」「情報」高得点の2教科2科目 100点×2科目

出題範囲
 ◆「英語」はリスニングを含む ◆「国語」は漢文除く
 ◆「地理歴史、公民」は〔歴史総合、世界史探究〕〔歴史総合、日本史探究〕〔地理総合、地理探究〕〔地理総合/歴史総合/公共〕〔公共、倫理〕〔公共、政治・経済〕〔〔地理総合/歴史総合/公共〕は2出題範囲を選択解答すること。〕
 ◆「数学」は〔数学I〕〔数学I、数学A〕〔数学II、数学B、数学C〕 ◆「情報」は〔情報I〕
 ◆「理科」は〔物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎〕〔物理〕〔化学〕〔生物〕〔地学〕〔〔物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎〕は2出題範囲を選択解答すること。〕

合格者判定方法 [大学入学共通テストの3教科・3科目400点満点で判定します]

- 学科ごとに指定された(上表)大学入学共通テストの3科目合計400点満点で判定を行います。本学独自の個別学力検査等は実施しません。
- 「英語」は、リーディングとリスニングの配点比率を4:1として200点満点に換算します。
- 「英語」の得点に替えて、英語の資格・検定試験の成績を利用(みなし得点化)した判定方法(英語民間試験方式)も利用できます。換算表はP.16をご確認ください。
- 「国語」は漢文を除いた155点満点を100点満点に換算します。

大学入学共通テスト利用選抜(後期)

詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

入試日程

学部・学科	大学入学共通テスト	個別学力検査	出願期間	合格発表
全学部・全学科	1月18日(土) 1月19日(日)	実施しません	WEB出願 2月17日(月)~2月28日(金)	3月13日(木)

試験科目・配点

学部	学科	試験科目(大学入学共通テストの2教科・2科目を使用)/配点
仏教学部	仏教学科	「国語」「外国語(英語)」最も高得点の1科目 200点
文学部	日本文学科 中国学科	「国語」「外国語(英語または中国語)」最も高得点の1科目 200点
	英米学科	「外国語(英語)」200点
歴史学部	歴史学科 歴史文化学科	「地理歴史、公民」「数学」「理科」「情報」最も高得点の1科目 100点
教育学部	教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科	「国語」「外国語(英語)」最も高得点の1科目 200点
社会学部	現代社会学科 公共政策学科	「国語」「数学」「理科」「情報」最も高得点の1科目 100点
社会福祉学部	社会福祉学科	「国語」「数学」「理科」「情報」最も高得点の1科目 100点
保健医療技術学部	理学療法学科 作業療法学科 看護学科	「外国語(英語)」200点

出題範囲
 ◆「英語」はリスニングを含む ◆「国語」は漢文除く
 ◆「地理歴史、公民」は〔歴史総合、世界史探究〕〔歴史総合、日本史探究〕〔地理総合、地理探究〕〔地理総合/歴史総合/公共〕〔公共、倫理〕〔公共、政治・経済〕〔〔地理総合/歴史総合/公共〕は2出題範囲を選択解答すること。〕
 ◆「数学」は〔数学I〕〔数学I、数学A〕〔数学II、数学B、数学C〕 ◆「情報」は〔情報I〕
 ◆「理科」は〔物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎〕〔物理〕〔化学〕〔生物〕〔地学〕〔〔物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎〕は2出題範囲を選択解答すること。〕

合格者判定方法 [大学入学共通テストの2教科・2科目300点満点で判定します]

- 学科ごとに指定された(上表)大学入学共通テストの2科目合計300点満点で判定を行います。本学独自の個別学力検査等は実施しません。
- 仏教学部、文学部、歴史学部、教育学部、社会学部、社会福祉学部の「国語」は漢文を除いた155点満点を200点満点に換算します。
- 保健医療技術学部の「国語」は漢文を除いた155点満点を100点満点に換算します。
- 「英語」は、リーディングとリスニングの配点比率を4:1として200点満点に換算します。
- 「英語」の得点に替えて、英語の資格・検定試験の成績を利用(みなし得点化)した判定方法(英語民間試験方式)も利用できます。

併願について

- 複数学科の併願、他大学との併願も自由です。

経過措置科目の利用については本学Webサイトをご確認ください※2025(令和7)年度入学者選抜のみの措置とする。

入学試験検定料

- 1学科志願につき10,000円。検定料減額
- 2学科目以降1志願につき5,000円。
- 「英語民間試験方式」を追加する場合の追加検定料は無料です。

みなし得点換算表 「英語」の資格・検定試験で基準を満たせば、科目「英語」の得点に換算します。

みなし得点	対象の資格・検定試験(全学部対象)
「英語」を得点率70%に換算	● 実用英語技能検定※1 2級 ● IELTS(アカデミックモジュール)4.0以上 ● Cambridge English 140点以上 ● GTEC 930点以上※2 ● TEAP 225点以上 ● TEAP CBT 420点以上、TOEFL® iBT 42点以上
「英語」を得点率100%に換算	● 実用英語技能検定※1 準1級 ● IELTS(アカデミックモジュール)5.5以上 ● Cambridge English 160点以上 ● GTEC 1180点以上※2 ● TEAP 309点以上 ● TEAP CBT 600点以上、TOEFL® iBT 72点以上

(注)スコアは全てオフィシャルスコアに限る ※1 実用英語技能検定は、従来型CBT、S-CBT(1day、S-CBT)、S-interviewのいずれも可。
 ※2 GTECは、4技能のオフィシャルスコアのみ有効。

2025年度 その他の入試

詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

10月20日 同窓選抜

同窓生・在学生の子どもや兄弟姉妹および佛教大学附属幼稚園卒園者で、2025年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者が対象。基礎能力試験(「英語」「国語」と面接で選考します。

10月19日 宗門後継者選抜 専願制

仏教学部仏教学科への入学(1年次)希望者で、浄土宗寺院後継者で高等学校もしくは中等教育学校を2024年3月に卒業した者および2025年3月に卒業見込みの者が対象。基礎能力試験(「英語」「国語」と面接で選考します。 ※仏教学部のみ実施します。 ※入学後浄土宗教師資格を取得する必要があります。

10月20日 課外活動選抜 専願制

大学が指定した課外活動団体において模範となる人を選考します。

2025年度入試指定団体

- アメリカンフットボール部
- 弓道部
- 柔道部
- 空手道部
- 剣道部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- チアリーダー部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- ボウリング部
- ラグビーフットボール部
- ラクロス部
- 陸上競技部(男子中長距離走競技)

2024年8月頃までに、指定団体がそれぞれ独自の募集ならびに事前選抜を実施します。そこで選抜された方の方に課外活動選抜の出願書類を配付します。募集の終了時期は団体によって異なります。 ※詳細は佛教大学入学部までお問い合わせください。

10月20日 スポーツ強化枠選抜 専願制

強化を図る体育系クラブで活躍が期待できる選手を選考します。

強化指定団体

- 硬式野球部
 - 陸上競技部(女子中長距離部門)
- 指定団体がそれぞれ独自の募集ならびに事前選抜を実施します。そこで選抜された方の方にスポーツ強化枠選抜の出願書類を配付します。 ※詳細は佛教大学入学部までお問い合わせください。

10月20日 指定校MU選抜 指定校高大連携選抜 専願制

本学が指定する高等学校で学ぶ現役生が対象。 ※在学する高等学校にお問い合わせください。

入試日程

試験日
10月19日(土) 10月20日(日)
出願期間
9月30日(月)～ 10月4日(金)
合格発表
11月1日(金)

「帰国・外国人生徒」「社会人1年次」「編入学」「大学院」「別科」「留学生」の入学試験については本学Webサイトをご確認ください。

学費・奨学金

学費

●入学までに必要な納入額 (2023年度実績)

費目	学部		教育学部		保健医療技術学部	
	仏教学部/文学部/歴史学部 社会学部/社会福祉学部		教育学部		保健医療技術学部	
入学時納入額	分納	760,500円	分納	785,500円	分納	1,100,500円
	一括納入	1,295,500円	一括納入	1,345,500円	一括納入	1,975,500円

入学手続期間に納めていただく金額の合計です。

●学費・諸費 (内訳・2023年度実績)

費目	学部		教育学部		保健医療技術学部	
	仏教学部/文学部/歴史学部 社会学部/社会福祉学部		教育学部		保健医療技術学部	
学費	入学金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	
	授業料	870,000円	920,000円	1,350,000円		
	設備費	200,000円	200,000円	400,000円		
	小計	1,270,000円	1,320,000円	1,950,000円		
諸費	教育後援会費	20,000円	20,000円	20,000円		
	校友会入会金	1,000円	1,000円	1,000円		
	校友会費	4,500円	4,500円	4,500円		
	小計	25,500円	25,500円	25,500円		
合計	1,295,500円	1,345,500円	1,975,500円			

入学初年度のみ

授業料についてはスライド制を実施しています。2年目以降の授業料は、毎年秋に決定します。

入学初年度のみ

入学初年度に納めていただく金額の合計です。 ※4年生時に同窓会入会金5,000円と同窓会終身会費25,000円が必要になります。

●課程受講料・実習費等について

教員免許状や各種資格を取得する場合は、各種課程受講料、教育実習、介護等体験および社会福祉実習等に要する費用が必要です。また、保健医療技術学部では、実習に際しての経費のうち、施設等への委託費は学費に含んでいます。各種実習に伴う、食費、宿泊、交通費等は個人負担です。

奨学金制度

経済支援の一環として、奨学金制度の充実に取り組んでいます。利用できる奨学金制度には、独自の制度のほか、日本学生支援機構や民間・地方公共団体の制度がありますが、佛教大学独自の奨学金制度は、すべて返還義務のない「給付型」となっています。

●奨学金受給者数 (2023年度実績)

名称	受給者数(のべ)
給付 学内奨学金(本学独自の奨学金)	154人
給付 日本学生支援機構給付型奨学金	801人
貸与 日本学生支援機構貸与型奨学金(第一種)	1,274人
貸与 日本学生支援機構貸与型奨学金(第二種)	1,542人
合計	3,771人

奨学金には、大きく分けて返済のない「給付」と、卒業後に返済の義務のある「貸与」の2種類があります。

◆入学試験合格者を対象とした奨学金制度

名称	対象	種別	給付額	給付期間
佛教大学 入学試験成績優秀者奨学金	一般選抜(B日程)(3科目型)および大学入学共通テスト利用選抜(前期)において、総合得点の得点率が80%以上の合格者で各学部合格者の上位3%以内にあたる者 ※判定方法に条件があります。	給付型	各学部の半期学費相当額	最大4年間*
近畿圏外からの入学支援奨学金	日本国内で近畿圏外(京都府・大阪府・滋賀県・兵庫県・奈良県・和歌山県以外)からの本学への入学者	給付型	一律100,000円	入学後

※継続には審査があり、条件を満たす必要があります。

◆在学生を対象とした奨学金制度

●佛教大学独自・関係外団体の奨学金制度 (2023年度以降、名称および制度等が変更になる場合があります。)

給付型	推薦制	各制度の趣旨にかなう学生を佛教大学が推薦して決定します。	名称		給付額(年額)	
			名称	給付額(年額)	種別	給付額(年額)
給付型	推薦制	各制度の趣旨にかなう学生を佛教大学が推薦して決定します。	佛教大学奨学金	300,000円	佛教大学独自の制度	
			佛教大学障がい学生奨学金	300,000円		
			浄土宗総本山知恩院奨学金	50,000円	関係外団体の制度	
			浄土宗大本山奨学金	100,000円		
			宗立宗門校奨学金	100,000円		
	公募制	募集して希望者を募り、出願者の中から採用者を決定します。	佛教大学育英奨学金	300,000円	佛教大学独自の制度	
			佛教大学課外活動奨学金	300,000円		
			佛教大学教職員互助会奨学金	各学部半期授業料相当額	関係外団体の制度	
			佛教大学教育後援会育英奨学金1種	100,000円		
			佛教大学教育後援会育英奨学金2種	200,000円		
佛教大学同窓会奨学金	100,000円					

●日本学生支援機構(JASSO)の奨学金制度 ※貸与された奨学金は返済の義務があります。

名称	種別	貸与額(月額)	
		貸与額(月額)	貸与額(月額)
第一種奨学金	無利子/貸与 自宅通学	20,000円/30,000円/40,000円/54,000円	
	無利子/貸与 自宅外通学	20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/64,000円	
第二種奨学金	有利子/貸与	20,000円～120,000円(10,000円単位で選択)	
	給付奨学金	給付/第I区分	自宅通学
自宅外通学			75,800円
給付/第II区分		自宅通学	25,600円(生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人:28,400円)
		自宅外通学	50,600円
給付/第III区分		自宅通学	12,800円(生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人:14,200円)
		自宅外通学	25,300円

※給付奨学金の毎月の支給額は、前年の所得金額等に基づき毎年10月に見直されます。 ※給付奨学金と第一種奨学金を合わせて利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が調整されます。 ※1年時において奨学金の貸与を受ける人は、希望により入学後第1回目の振込時に、10万円・20万円・30万円・40万円・50万円の中から選択した金額を増額して貸与を受けることができる「入学時特別増額貸与奨学金(有利子)」もあります。

入試結果

志願者数・受験者数・合格者数・競争倍率 (受験者数/合格者数)

学部・学科	入学定員	入試種別	志願者数	受験者数	合格者数	競争倍率
仏教学部	仏教学科	総合型選抜(自己推薦制)	6	6	6	1.0
		同窓選抜	3	3	3	1.0
		宗門後継者選抜	11	11	11	1.0
		学校推薦型選抜(公募制)	93	93	87	1.1
		一般選抜(A日程)	74	73	57	1.3
		一般選抜(B日程)	13	13	11	1.2
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	8	8	7	1.1
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	1	1	1	1.0
日本文学科	日本文学科	総合型選抜(自己推薦制)	9	9	9	1.0
		同窓選抜	0	—	—	—
		学校推薦型選抜(公募制)	505	491	429	1.1
		一般選抜(A日程)	323	310	184	1.7
		一般選抜(B日程)	29	26	13	2.0
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	36	36	17	2.1
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	7	7	6	1.2
		中国学科	中国学科	総合型選抜(自己推薦制)	4	4
同窓選抜	0			—	—	—
学校推薦型選抜(公募制)	64			62	53	1.2
一般選抜(A日程)	79			78	59	1.3
一般選抜(B日程)	12			10	10	1.0
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	6			6	6	1.0
大学入学共通テスト利用選抜(後期)	3			3	3	1.0
英米学科	英米学科			総合型選抜(自己推薦制)	1	1
		同窓選抜	1	1	1	1.0
		学校推薦型選抜(公募制)	280	280	241	1.2
		一般選抜(A日程)	154	154	133	1.2
		一般選抜(B日程)	31	26	17	1.5
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	19	19	17	1.1
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	1	1	1	1.0
		歴史学科	歴史学科	総合型選抜(自己推薦制)	17	17
同窓選抜	2			2	2	1.0
学校推薦型選抜(公募制)	593			591	327	1.8
一般選抜(A日程)	448			438	160	2.7
一般選抜(B日程)	33			33	12	2.8
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	34			34	14	2.4
大学入学共通テスト利用選抜(後期)	5			5	2	2.5
歴史文化学科	歴史文化学科			総合型選抜(自己推薦制)	20	20
		同窓選抜	0	—	—	—
		学校推薦型選抜(公募制)	346	346	148	2.3
		一般選抜(A日程)	277	267	83	3.2
		一般選抜(B日程)	39	38	11	3.5
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	35	35	18	1.9
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	2	2	2	1.0
		教育学科	教育学科	総合型選抜(自己推薦制)	16	16
同窓選抜	9			9	7	1.3
学校推薦型選抜(公募制)	1,226			1,224	294	4.2
一般選抜(A日程)	892			884	190	4.7
一般選抜(B日程)	113			106	10	10.6
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	63			63	33	1.9
大学入学共通テスト利用選抜(後期)	19			19	8	2.4
幼児教育学科	幼児教育学科			総合型選抜(自己推薦制)	14	14
		同窓選抜	1	1	0	—
		学校推薦型選抜(公募制)	464	452	56	8.1
		一般選抜(A日程)	207	207	109	1.9
		一般選抜(B日程)	20	19	7	2.7
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	15	15	5	3.0
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	1	1	1	1.0

学部・学科	入学定員	入試種別	志願者数	受験者数	合格者数	競争倍率
教育学部	臨床心理学科	総合型選抜(自己推薦制)	11	11	10	1.1
		同窓選抜	4	4	2	2.0
		学校推薦型選抜(公募制)	392	388	159	2.4
		一般選抜(A日程)	223	217	56	3.9
		一般選抜(B日程)	25	25	11	2.3
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	22	22	13	1.7
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	6	6	5	1.2
		社会学部	現代社会学科	総合型選抜(自己推薦制)	19	19
同窓選抜	10			10	5	2.0
学校推薦型選抜(公募制)	1,253			1,245	346	3.6
一般選抜(A日程)	782			770	165	4.7
一般選抜(B日程)	74			67	13	5.2
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	40			40	21	1.9
大学入学共通テスト利用選抜(後期)	13			13	7	1.9
社会学部	公共政策学科			総合型選抜(自己推薦制)	17	17
		同窓選抜	2	2	2	1.0
		学校推薦型選抜(公募制)	462	461	121	3.8
		一般選抜(A日程)	452	443	166	2.7
		一般選抜(B日程)	69	64	11	5.8
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	20	20	14	1.4
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	7	7	2	3.5
		社会福祉学部	社会福祉学科	総合型選抜(自己推薦制)	30	30
同窓選抜	2			2	2	1.0
学校推薦型選抜(公募制)	527			521	461	1.1
一般選抜(A日程)	474			463	214	2.2
一般選抜(B日程)	86			82	20	4.1
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	28			28	19	1.5
大学入学共通テスト利用選抜(後期)	9			9	7	1.3
保健医療技術学部	理学療法学科			総合型選抜(自己推薦制)	13	13
		同窓選抜	5	5	3	1.7
		学校推薦型選抜(公募制)	375	375	41	9.1
		一般選抜(A日程)	205	201	22	9.1
		一般選抜(B日程)	21	21	4	5.3
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	5	5	2	2.5
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	1	1	1	1.0
		保健医療技術学部	作業療法学科	総合型選抜(自己推薦制)	9	9
同窓選抜	2			1	1	1.0
学校推薦型選抜(公募制)	151			149	69	2.2
一般選抜(A日程)	84			84	23	3.7
一般選抜(B日程)	6			6	1	6.0
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	2			2	1	2.0
大学入学共通テスト利用選抜(後期)	0			—	—	—
保健医療技術学部	看護学科			総合型選抜(自己推薦制)	14	14
		同窓選抜	5	5	3	1.7
		学校推薦型選抜(公募制)	720	718	148	4.9
		一般選抜(A日程)	423	421	96	4.4
		一般選抜(B日程)	31	28	8	3.5
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	17	17	10	1.7
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	2	2	1	2.0

学部・学科	入学定員	入試種別	志願者数	受験者数	合格者数	競争倍率
全体	1,455	総合型選抜(自己推薦制)	200	200	162	1.2
		同窓選抜	46	45	31	1.5
		宗門後継者選抜	11	11	11	1.0
		学校推薦型選抜(公募制)	7,451	7,396	2,980	2.5
		一般選抜(A日程)	5,097	5,010	1,717	2.9
		一般選抜(B日程)	602	564	159	3.5
		大学入学共通テスト利用選抜(前期)	350	350	197	1.8
		大学入学共通テスト利用選抜(後期)	77	77	47	1.6

※総合型選抜(自己推薦制)は、二次選考の結果です。 ※一般選抜(A日程)、一般選抜(B日程)は追加合格を含みます。

「学校推薦型選抜(公募制)」

志願者数・合格者数・競争倍率(受験者数/合格者数)の推移

Table with columns for year (2022-2024) and subject (e.g., 仏教学科, 日本文学科), and rows for application numbers,合格者数, and competition ratios.

合格最低点の推移

Table with columns for year (2022-2024) and subject, and rows for minimum scores for different evaluation methods (基礎評価方式, 総合評価方式).

※()内は得点率

「一般選抜(A日程)」 ※2025年度入試より「一般入試(A日程)・(B日程)」

志願者数・合格者数・競争倍率(受験者数/合格者数)の推移

Table with columns for year (2022-2024) and subject, and rows for application numbers,合格者数, and competition ratios, including sub-columns for exam types (2科目型, 3科目型).

合格最低点の推移

Table with columns for year (2022-2024) and subject, and rows for minimum scores for different exam types and evaluation methods.

※()内は得点率

入試結果

「一般選抜(B日程)」

※2025年度入試より「一般入試(C日程)」

志願者数・合格者数・競争倍率(受験者数/合格者数)の推移

Table with columns for year (2022, 2023, 2024) and sub-columns for exam methods (2科目方式, 共通テスト併用方式, 総計). Rows list various disciplines like 仏教学科, 日本文学科, etc.

合格最低点の推移

Table showing the progression of minimum passing scores for various disciplines from 2022 to 2024, with columns for 2科目方式 and 共通テスト併用方式.

※()内は得点率

入試結果

「大学入学共通テスト利用選抜」

志願者数・合格者数・競争倍率(受験者数/合格者数)の推移

Table with columns for year (2022, 2023, 2024) and sub-columns for exam periods (前期, 後期). Rows list various disciplines like 仏教学科, 日本文学科, etc.

合格最低点の推移

Table showing the progression of minimum passing scores for various disciplines from 2022 to 2024, with columns for exam periods (前期, 後期).

※()内は得点率

入試結果

入試Q & A

Q1 総合型選抜(自己推薦制)で受験を考えていますが、オープンキャンパスへの参加は必須ですか？

A1 必須ではありませんが、合格すれば必ず入学することを前提とした入試のため参加を推奨しています。この入試では受験生の「佛科大学で学びたい」意欲を評価しますので、ぜひオープンキャンパスでキャンパスや学部学科の学びを知ってください。

Q2 佛科大学の入試はマーク式ですか？記述式ですか？

A2 学校推薦型選抜(公募制)や一般選抜はすべてマークセンス方式です。

Q3 学校推薦型選抜(公募制)の出願にあたり、学習成績の状況(評定点)に基準はありますか？

A3 基準(いわゆる足切り)はありません。現役生と高等学校等を卒業後1年以内の方であれば出願できます。

Q4 学校推薦型選抜(公募制)の「総合評価方式」とは？

A4 希望者が出願時にオプションとして追加できる判定方式です。「総合評価方式」では学習成績の状況(評定点)を20倍にした点数を加算でき、評定点が高いほど有利になります。

Q5 学校推薦型選抜(公募制)において評定がどのくらいあれば「総合評価方式」を追加するメリットがありますか？

A5 前年度までの入試結果(P.21「合格最低点の推移」にて得点率)をご参照ください。学科によって合格最低点の得点率が異なるため、学科併願、受験回数を鑑みて「総合評価方式」の追加の有無をご検討ください。

Q6 一般選抜(B日程)(3科目型)の「高得点科目重視方式」とは？

A6 希望者が出願時にオプションとして追加できる判定方式です。3科目のうちの高得点の科目を2倍にして400点満点で判定します。高得点の科目は自動的にピックアップされます(出願時に科目を選択することなくチャレンジ可)。得意科目がある受験生は有利になります。

Q7 「英語民間試験方式」とは？

A7 本学が指定する各種資格試験等の得点・資格を「英語」の得点にみなして換算します。一般選抜(B日程)(3科目型)や大学入学共通テストの得点と換算後の得点と高い方を採用し、判定します。※換算表はP.16を確認してください。

Q8 試験日や選択する科目による有利不利はありますか？

A8 試験日別や選択科目別の問題難易度に不公平がないよう出題をしています。

Q9 複数回受験した方が合格しやすいですか？

A9 複数回受験することで1回だけの受験に比べて気持ちの余裕が生まれたり、試験の緊張感に慣れることで、本来の実力を発揮しやすくなるメリットがあります。また、学科ごとに競争率や合格最低点が異なることから、難易度の異なる他学科への併願をうまく組み合わせることで合格の可能性が高まります。

Q10 複数日程や複数学科を出願する場合、調査書などの出願書類は何通送ればよいですか？

A10 1通でかまいません。学校推薦型選抜(公募制)以降、続けて一般選抜を受験する場合は、調査書や写真票の流用ができますので2回目以降の郵送は不要です。

Q11 出願内容の登録を確認・変更できますか？

A11 検定料入金完了までであれば変更は可能です。入金完了後の場合は入学課にお問い合わせください。

Q12 全体の出願状況をチェックすることはできますか？

A12 学校推薦型選抜(公募制)、一般選抜(A日程)、一般選抜(B日程)、一般選抜(C日程)、大学入学共通テスト利用選抜(前期)、大学入学共通テスト利用選抜(後期)では、出願受付開始の数日後より、WEBサイトにて公開します。

Q13 京都(本学紫野キャンパス)会場での受験と学外会場での受験とで何か違いはありますか？

A13 受験会場は自由に選択していただくことができます。本学会場と学外会場では、試験の開始・終了時間が異なりますが、どの会場で受験しても違いはありません。自宅からの交通の便、移動や宿泊にかかる費用の軽減、体力的負担の軽減など、都合にあわせて選択してください。ただし、試験日により学外会場が設定されていない場合がありますので注意してください。

Q14 受験当日の服装について教えてください。

A14 衣服について、特に指定はしませんが、ブランド名やロゴマークを除き、英語や地図等が印刷された衣服を着用しないでください。試験会場内では空調を稼働し、最適な室温となるように調整しておりますが、体感温度には個人差がありますので、温度にあわせて衣服の着脱で調節ができるような服装、または上着を持参されることをお勧めします。

Q15 試験会場に待ち合い場所や駐車スペースはありますか？

A15 本学会場・学外会場ともに、試験会場への入構は受験生のみとしており、移動は公共交通機関を利用のうえお越しください。また、自家用車等による受験生の送迎についても、送迎する自家用車等が会場周辺の道路に駐停車することにより、周辺住民の皆様にも多大な迷惑となりますので、自家用車等による受験生の送迎はお控えください。

ACCESS

京都市内に2つのキャンパス。

主要駅からのアクセスも快適で、毎日の通学もスムーズ！



OPEN CAMPUS 2024

開催日程

※掲載しております情報は2024年3月現在のものです。

6/2 SUN 7/14 SUN 8/3 SAT 8/4 SUN 9/29 SUN 10/6 SUN 12/22 SUN

二条キャンパスのみ 紫野キャンパスのみ

佛教大学

入試情報サイト

<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/>

入試に関する情報はじめ、学部・学科、キャンパスライフなど受験生の皆さんへ向けた情報が満載！



大学資料請求方法

- 大学案内(6月上旬完成予定)
- 入学試験要項(7月完成予定)
- 入試問題集(過去問)(7月完成予定)

Webサイトによる請求

佛教大学の入試情報サイトにアクセスし、「資料請求」のボタンをクリックしてください。右のQRコードからも登録できます。

資料請求



情報配信中！
LINE ID @bu_nyugaku

LINEの「友だち追加」から「ID検索」を選択して、登録してください。右のQRコードからも登録できます。オープンキャンパスや入試対策講座などの受験生向けのイベント情報を配信しています。



京都市内の総合大学 7学部 15学科



佛教大学
BUKKYO UNIVERSITY

【お問い合わせ】入学部
〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96
TEL : 075-366-5550(入学部直通) / [月~金]9:00~17:00
Mail : butsu-dai@bukkyo-u.ac.jp